



歩こうかい 3 月例会(通算 411 回)



瓦の町三州高浜 鬼みちをあるく

2026 年 3 月 11 日(水)

天気:晴れ 参加者 14 名 <8,000 歩>

名鉄高浜港駅・・・(鬼みち)ニコニコ鬼ひろば・・・鬼パーク・・・土管の坂・・・かわら美術館・・・観音寺・・・

恩任寺・・・大山緑地(昼食)・・・大だぬき・・・春日神社・・・馬頭観音・・・道祖神・・・名鉄三河高浜駅

名鉄本線の遅れで数人が予定の列車に乗れず、予定時刻の 10 時を少し遅れて全員集合。駅前広場はやや冷たい風が吹いているが陽ざしは暖かく、歩き始めるとそよ風が心地よく感じられる上天気。

三州瓦の生産地高浜市は町中の至るところに鬼瓦や陶管焼のオブジェが見られ、上下に目線を移しながら「平成 27 年度新日本歩く道紀行 100 選ふるさとの道」に認定された「鬼みち」をゆっくり進む。



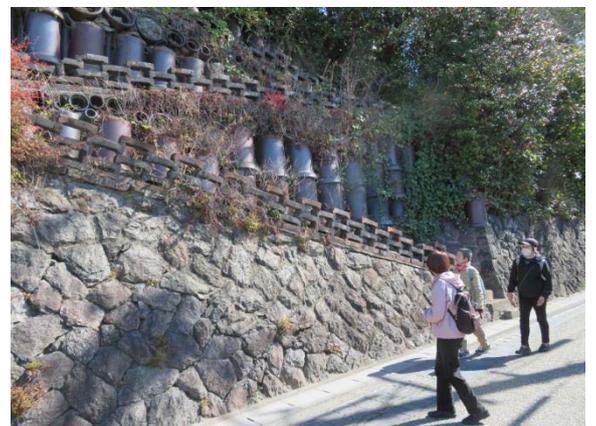
三州瓦屋根の名鉄高浜港駅



ニコニコ広場の鬼オブジェ



鬼パークで小休憩



土管坂

30分程でかわら美術館に着き、館内を見学し広場で集合写真を撮る。



かわら美術館広場と観音像



陶管焼のオブジェと後方に観音像

小高い丘に建つ観音寺を参拝。高さ8mの陶管焼の観音像は日本一の大きさとのこと。



観音寺



ふっくら美形の観音様

カラー舗装された鬼みちを辿って北へ進み、大山緑地に着くと昼時となる。



大山緑地を案内する様子



大山緑地で昼食

大山緑地に隣接する高浜の総氏神春日神社裏には、陶管焼の大だぬき(高さ5.2m)が建っていて人気スポットとなっている。春日神社を参拝し南へ向かう。



大だぬき



春日神社

かつて瓦や粘土の運搬の主役であった馬の働きに感謝して建てられた馬頭観音を過ぎると、明治30年に山本清吉が私財を投じて危険な急坂を緩やかな坂道に造り直した清吉坂を示す石柱と、市指定文化財の道祖神があり、敷地内にはユニークなオブジェが置かれている。

さらに南へ進み、名鉄三河線を渡り少し歩くと喫茶店に着き、しばらく歓談し13時40分頃名鉄三河高浜駅から帰路に着く。

記: 奥村正忠



馬頭観音



清吉坂の石柱と道祖神の祠とオブジェ



男神と女神双体の道祖神



店内がレトロな雰囲気のカフェ